

## 第2章

# 高齢者等の現状と各年度の推計

### I 高齢者等の現状と各年度の推計

# 1 高齢者等の現状と各年度の推計

## (1) 高齢化の現状と今後の見込み

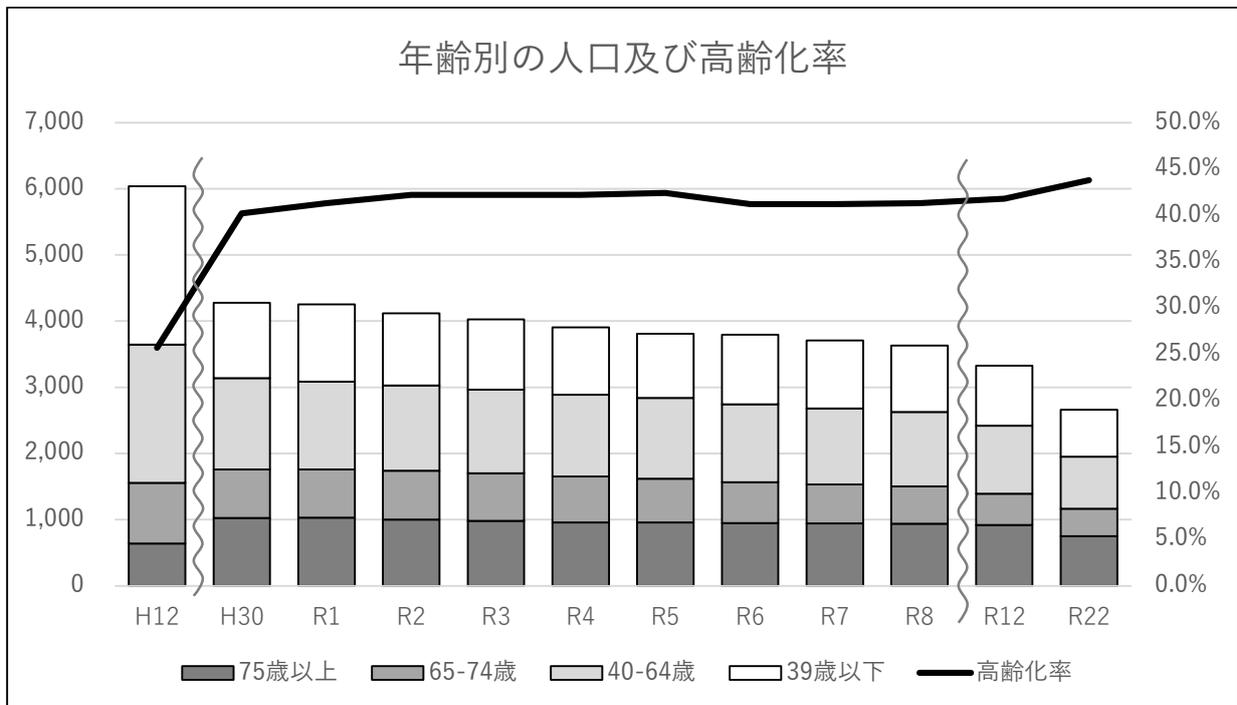
美深町の高齢化率は、平成12年度で25.7%、令和2年度で42.2%、令和5年度で42.4%と上昇しており今後も高率での推移が予測されます。

高齢者数は平成26年度をピークに徐々に減少しており今後も緩やかに減少していく推計ですが、令和6年度の75歳以上の高齢者数見込みが948名で総人口に対する割合が25.0%となり、4人に1人が75歳以上の高齢者になることが見込まれます。

(単位：人)

	実績（10月1日現在）※住民基本台帳人口							見込				
	H12	第7期計画			第8期計画			第9期計画			R12	R22
		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8		
総人口	6,040	4,376	4,251	4,119	4,027	3,905	3,810	3,795	3,708	3,632	3,326	2,658
40～64歳	2,091	1,380	1,331	1,288	1,265	1,239	1,223	1,178	1,151	1,126	1,027	788
高齢者数	1,553	1,760	1,756	1,737	1,698	1,649	1,616	1,563	1,529	1,501	1,391	1,164
65～74歳	917	736	728	735	719	692	658	615	587	564	472	416
75歳以上	636	1,024	1,028	1,002	979	957	958	948	942	937	919	748
高齢化率	25.7%	40.2%	41.3%	42.2%	42.2%	42.2%	42.4%	41.2%	41.2%	41.3%	41.8%	43.8%

[出典] 地域包括ケア「見える化」システム 将来推計機能



(2) 要介護認定者等の現状と今後の見込み

① 要支援・要介護認定者の現状

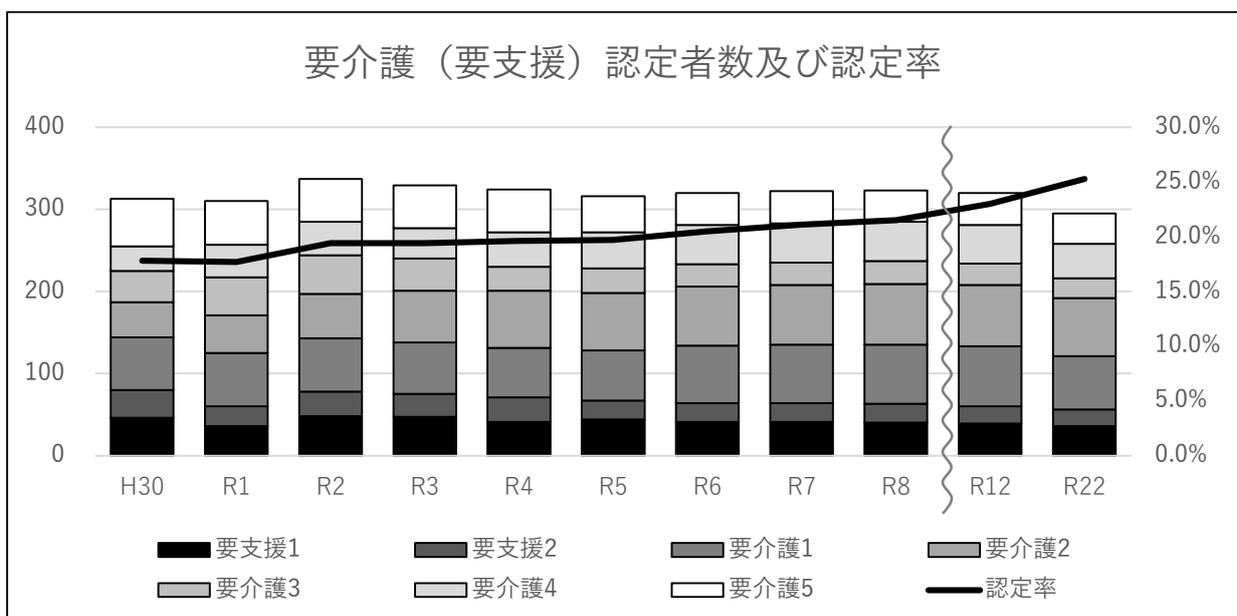
平成29年度から介護予防訪問介護及び介護予防通所介護のサービスが地域支援事業に移行し、要支援認定を受けずに事業対象者としてサービスを受けることができることになったため、平成30年度及び令和元年度は認定者数が減少しました。令和2年度は一旦増加に転じましたが、令和3年度以降の認定者数は緩やかに減少しています。

認定率は20%前後を推移していきませんが、団塊世代が後期高齢者になることにより今後は緩やかに上昇していくことが予測されます。

(単位：人)

区分	実績						見込				
	第7期計画			第8期計画			第9期計画				
	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R12	R22
高齢者数	1,760	1,756	1,737	1,698	1,649	1,616	1,563	1,529	1,501	1,391	1,164
認定者数	313	310	337	329	324	319	320	322	323	320	295
要支援1	46	36	48	47	41	44	41	41	40	39	36
要支援2	34	24	30	28	30	23	23	23	23	21	20
要介護1	64	65	65	63	60	61	70	71	72	73	65
要介護2	43	46	54	63	70	70	72	73	74	75	71
要介護3	38	46	47	39	29	30	27	27	28	26	24
要介護4	30	40	41	37	42	44	48	48	48	47	42
要介護5	58	53	52	52	52	44	39	39	38	39	37
認定率	17.8%	17.7%	19.4%	19.4%	19.6%	19.7%	20.5%	21.1%	21.5%	23.0%	25.3%

[出典] 地域包括ケア「見える化」システム 将来推計機能



## 第2章 高齢者等の現状と各年度の推計

### ② 介護サービス利用者数の現状と今後の見込み

介護サービスの利用状況では、サービス対象者数（表1）のうち、施設・居住系サービスの利用者（表2）が約35%を占めており、今後も同程度で推移すると見込まれます。

表1 サービス対象者数（要支援・要介護認定者数）（人数/月）

区 分		計	要支援		要介護				
			1	2	1	2	3	4	5
第7期 計画	平成30年	313	46	34	64	43	38	30	58
	令和元年	310	36	24	65	46	46	40	53
	令和2年	337	48	30	65	54	47	41	52
第8期 計画	令和3年	329	47	28	63	63	39	37	52
	令和4年	324	41	30	60	70	29	42	52
	令和5年	319	44	23	61	70	30	44	44
第9期 計画	令和6年	320	41	23	70	72	27	48	39
	令和7年	322	41	23	71	73	27	48	39
	令和8年	323	40	23	72	74	28	48	38

[出典] 地域包括ケア「見える化」システム 将来推計機能

表2 施設・居住系サービス利用者数（人数/月）

区 分		計	要支援		要介護				
			1	2	1	2	3	4	5
第7期 計画	平成30年	92	2	1	7	10	11	19	42
	令和元年	92	1	1	7	8	14	23	37
	令和2年	102	2	1	12	12	14	25	36
第8期 計画	令和3年	95	0	0	8	12	15	21	39
	令和4年	107	0	0	7	17	14	33	36
	令和5年	127	0	0	21	20	14	36	36
第9期 計画	令和6年	111	0	0	11	17	15	37	31
	令和7年	111	0	0	11	17	15	37	31
	令和8年	111	0	0	11	17	15	37	31

[出典] 地域包括ケア「見える化」システム 将来推計機能

※施設・居住系サービスは介護老人福祉施設・介護老人保健施設・介護医療院・介護療養型医療施設・特定施設入居者生活介護・介護予防特定施設入居者生活介護・認知症対応型共同生活介護・介護予防認知症対応型共同生活介護・地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護・地域密着型特定施設入居者生活介護をいいます。

居宅サービス利用者数は、平成29年度まで減少していましたが平成30年度から増加し、今後は130名から140名程度を推移していくと見込まれます。(表3)

居宅サービス率は、平成30年度から令和2年度までは5割を超える利用率となっておりますが、令和3年度以降は約4割程度の利用率となっており、今後も同水準程度を推移すると見込まれます。

表3 標準的居宅サービス等利用者数 (人数/月)

区 分		計	要支援		要介護				
			1	2	1	2	3	4	5
第7期 計画	平成30年	167	14	13	48	39	36	11	6
	令和元年	184	16	10	55	39	43	15	6
	令和2年	183	15	9	54	45	39	14	7
第8期 計画	令和3年	147	20	11	40	40	21	12	3
	令和4年	138	15	13	36	43	17	12	2
	令和5年	134	13	15	36	46	13	8	3
第9期 計画	令和6年	135	11	18	35	51	12	8	0
	令和7年	136	11	18	35	51	12	9	0
	令和8年	136	11	18	35	51	12	9	0

[出典] 地域包括ケア「見える化」システム 将来推計機能

※標準的居宅サービスは訪問介護・訪問入浴介護・訪問看護・訪問リハビリテーション・居宅療養管理指導・通所介護・通所リハビリテーション・短期入所生活介護・短期入所療養介護・福祉用具貸与・特定福祉用具購入・住宅改修・夜間対応型訪問介護・認知症対応型通所介護・小規模多機能型居宅介護・地域密着型通所介護・定期巡回臨時対応型訪問介護看護・看護小規模多機能型居宅介護・介護予防訪問入浴介護・介護予防訪問看護・介護予防訪問リハビリテーション・介護予防居宅療養管理指導・介護予防通所リハビリテーション・介護予防短期入所生活介護・介護予防短期入所療養介護・介護予防福祉用具貸与・特定介護予防福祉用具購入・介護予防住宅改修・介護予防認知症対応型通所介護・介護予防小規模多機能型居宅介護をいいます。